



令和元年 8月27日(火)例会 (第2761回) 報告(雨) No.2589

出席率 ……26/36 72.22% 第2759回補正出席率 …… 33/38 86.84%

欠席者 内田、岡田、門永、喜多村、谷田、赫、浜田(貴)、福嶋、堀田、村山

メークアップ (少年ナイター) 18名

出席免除 足立、岡空、酒井(英)、藤瀬、渡辺(昇)

◆会長時間 松本勝志 会長

連日、あおり運転の画像がニュース等で報道されています。先日、私も交通事故をしてしまいました。横から突然車がぶつかってきたのです。先方は、私の車が急に出てきたと言いましたが、私のドライブレコーダーでその言い分が覆されました。世の中にはこうした映像がいろいろ残っているので、悪いことはできなくなりました。弊社の社内でも、32台のカメラで記録されています。ある時は労災事故や機械の異常が録画され、いろんな意味で助かっています。

◆幹事報告 市場和志 幹事

◎古瀬G事務所より「地区大会信任状のお願い」 ◎地区財団事務所より「Rカード6月末実績」「エジプトRC提携・支援について」 ◎R日本財団より「寄付金領収書」配布 ◎新聞2紙に「少年ナイター」記事 ◎岡山RCより「創立50周年記念誌」 ◎芝生広場Pro.森下実行委員長より「クラウドファンディング協力願い」 ◎県臓器・アイバンクより「賛助会員願い」 ◎「ハイライトよねやま第233号」他が届く

◆定例理事会報告 市場和志 幹事

【議題】①マスコミ懇談会決算報告[審議]→承認 ②地区大会展示パネル[審議]→承認 ③市民社福大会名義後援[審議]→承認

◆例会変更(受付=ビジター受付、定刻・ANAクラウン米子)

☆米子南RC 9/16(月) 休会(祝日) ビジター受付無
☆米子東RC 9/11(水) 休会(定款) ビジター受付無

出席表彰

連続2年 田口孝志

連続2年 山崎慎也

各会員



8月創立記念日祝い 24日 岡田 端 会員

◆9月行事予定 (基本的教育と識字率向上月間)

- 9/3(火) 定例理事会
- 17(火) 休会(定款8条)
- 23(月) 第2 G親睦ゴルフ大会(大山平原GC)
松江しんじ湖RC創立25周年記念式典(ホテル一畑)
- 24(火) 休会(定款8条)

◆委員会報告

◎庄司尚史 パストガバナー

ガバナーアイドに事務長としてご尽力頂いた森下さんが、新

—スマイルBOX—

◎出席表彰 田口、山崎 ◎卓話がんばります! 永田 ◎永田さん、卓話楽しみにしています。川田、木村、松本(勝)、三輪 【少年ナイター】 ◎松本会長、3打数2安打ナイスでした! 庄司 ◎お疲れ様でした 中田、長石 ◎ヒットが打てて良かったです 酒井(博) ◎酒井英さんの代打で出させて頂き楽しかったです 瀬戸 ◎盛り上がる試合内容で、応援も楽しかったです。鷲澤 ◎ロータリークラブの皆様、ありがとうございます。西富 ◎元会員、松本雄次の訃報を聞いて 黒田 ◎お父さんからおじさんになりました 市場

たに「鉄人と野人の芝生広場プロジェクト」実行委員長として健闘されています。ぜひクラウドファンディングにご協力をお願いします。

◎青少年奉仕委員会…山崎慎也 委員長

8/21に外江スポ少と「ナイター親睦野球」を行いました。結果はRC8-7外江で、楽しい交流ができました。ご参加の皆様、大変お疲れ様でした。



◎情報委員会…黒田 耕 委員長

昨年6月まで在籍されていた松本雄次 元会員が、8/22にご逝去されました。在籍35年の長きに亘り貢献いただきました。ご冥福をお祈りしますとともに謹んでお知らせいたします。

—プログラム— 「私の職業」

永田篤哉 会員



私の職業は「銀行員」です。一般的な銀行員のイメージは、固くて真面目、色白で七三分け、銀ぶちメガネなどのスマートな姿を想像されると思いますが、私は若い頃からこの色黒のルックスから「とても銀行員には見えない」と言われ続けてまいりました。私は性格はいたって固く真面目であり、このルックスも自分の特徴のひとつとして、周りの方に不快な思いをさせなければ良いと思っています。

近年、「半沢直樹」にはじまる銀行ドラマが話題になり、悪徳支店長や役員がたくさん出てきて「銀行ってこんなところか?」とのご意見も沢山頂戴しましたが、鳥取銀行は役員も支店長以下も善良な行員ばかりですので、安心してお取引ください。

銀行は「お金を扱う商売」で、一般企業と比べ公共性の高い、社会的な責任も多分に求められる職種であり、常に「不正・不祥事」を起こしてはならないという大前提があります。ゆえに銀行独特の常識やルールが存在します。銀行本部にある「監査部」や「コンプライアンス統括室」の仕事は、その最たるものです。

銀行に入って29年になりますが、銀行員には平均3年の転勤がつきもので、良くも悪くも3年でリセットされる運命にあります。転勤の都度、仕事の基本は変わらずも、地域やお客様との関係作りは一からになりますので、3年という時間軸の中でいかに自分を早く適応させるかの作業が必要になります。今の境港で「さかなの達人検定」を取ったのもその作業のひとつです。

当行は今年で創立70周年を迎えます。銀行業界の経営環境は非常に厳しいものがあり、金融庁も地方銀行の再編や統合を促している現実があります。しかし、鳥取銀行は「どことも結婚いたしません。」鳥取県に本店を置く唯一の銀行としてこれまでの70年、これから100年も、この地域のお役に立ちたいと思いますので、今後ともよろしくお願ひします。

今回(9月3日) プログラム

「えびすさんの話」

北國恵久 会員

次回(9月10日) プログラム

フォーラム「各委員会の状況について」

瀬戸、内田、三輪 各委員長